

病院と地域で自殺未遂者等のケース・マネージメントに従事する 医療者・対人支援従事者・関係機関職員のための研修会

札幌医科大学附属病院は、厚生労働省自殺未遂者等支援拠点医療機関整備事業の実施施設として採択され、エビデンスに基づく自殺未遂者等のケアと支援の普及に取り組んでいます。本研修会は、自殺に関する基本知識、エビデンスに基づく自殺予防医療、当事者対応、そして地域支援のありかたについて、講義と事例学習を通じて習得することを目的としています。

開催概要

日時

令和5年3月9日（木）
18:00～20:30（開場17:30）

実施形態

zoomによるオンライン研修

対象者

自殺未遂者ケアに従事する/ケアを学びたい
医師、看護師、助産師、ソーシャルワーカー、心理士、作業療法士、保健師
自殺対策行動計画に関わる事務職のかた

定員

50名（先着順、応募状況に応じて変更の可能性あり）

講師

札幌医科大学医学部神経精神医学講座
主任教授 河西千秋、ほか自殺リスクに対応している精神科専門職

研修内容

- ・基礎講義：自殺の実態と国の施策、自殺リスク因子、予防・対応方略
- ・エビデンスに基づく自殺未遂者医療の実際
- ・ケース・マネージメントの実際：医療から地域ケアまで
- ・質疑応答

申し込み

申込方法

<https://bit.ly/20230309>
※QRコードからも申し込み可能です。



締切

令和5年2月28日（火）

お問い合わせ

札幌医科大学医学部神経精神医学講座 担当：津山・菅原
E-mail: actionj@sapmed.ac.jp（電話でのお問い合わせはご遠慮ください）